

工 事						
番 号						
施工年度	令和 7 年度					
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請負					
工事期間						
工 事 概 要		起 工 理 由				
復旧延長 L=10.3m						
植生大型土のう N=24袋						
張芝 A=80m ²						
仮設道路（盛土タイプ） L=23m						
仮設道路（敷鉄板タイプ） L=50m						

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

1 本特記仕様書は、三原市本郷町上北方 道路災害復旧工事（今井谷里道）に適用する。

2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

・その他関連規格類

第2節 週休2日適用工事

本工事は、週休2日適用工事等の対象工事ではない。

第3節 法令及び条例等の遵守

1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第4節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときは、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地

(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名

(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地

(4) 建設発生土の搬出量

(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

1 施工時期・時間の制限

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること。

第2節 用地

1 現場の復旧

原形復旧とする。

第3節 工事用道路

1 一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	8時～17時
工事中・後の処理	随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。）

2 仮設道路

工事後の処置	原形復旧
--------	------

第4節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 有限会社シー・イー・サプライ建設発生土リサイクルセンター

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第5節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険 の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
法面工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
掘削	礫質土	m3	30	レベル4
盛土	発生土	m3	10	レベル4
残土運搬処理工	作業土工	m3	10	レベル4
法面工		式	1	レベル3
張芝工	幅100cm ワラ付	m2	80	レベル4
大型植生土のう設置	容量 1 m3	袋	24	レベル4
路面工		式	1	レベル3
路面工	敷砂利 t=10cm	m3	2	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル3
コンクリート取壊し工	無筋	m3	1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
仮設道路工		式	1	レベル3
工事用道路(盛土タイプ)	W=4.0m	m	23	レベル4
工事用道路(敷鉄板タイプ)	t=22mm 1.5m × 3.0m	m	50	レベル4

工事数量総括表

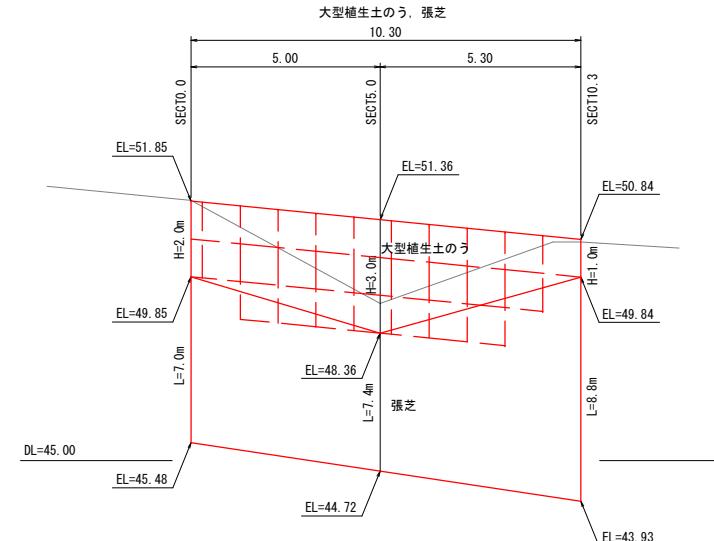
頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
残土運搬処理工	仮設道路	m3	90	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				

図面番号	1/1	縮尺	図示
工種	災害復旧工事		
種別	設計図	番号	1/1
路線名 河川名	今井谷里道		
工事箇所	三原市本郷町上北方		

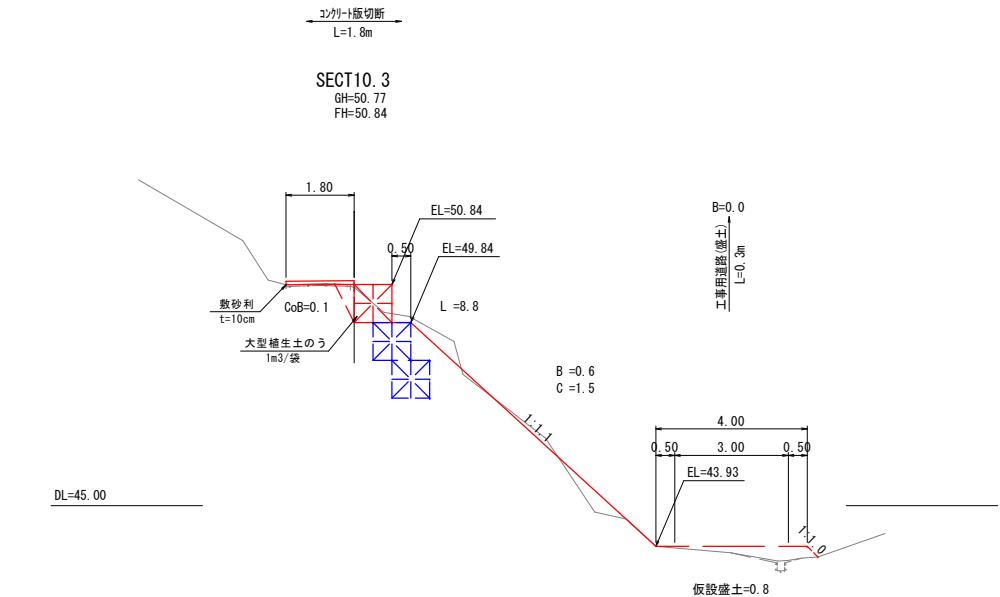
展開図 縮尺=1:100

縮尺=1:100



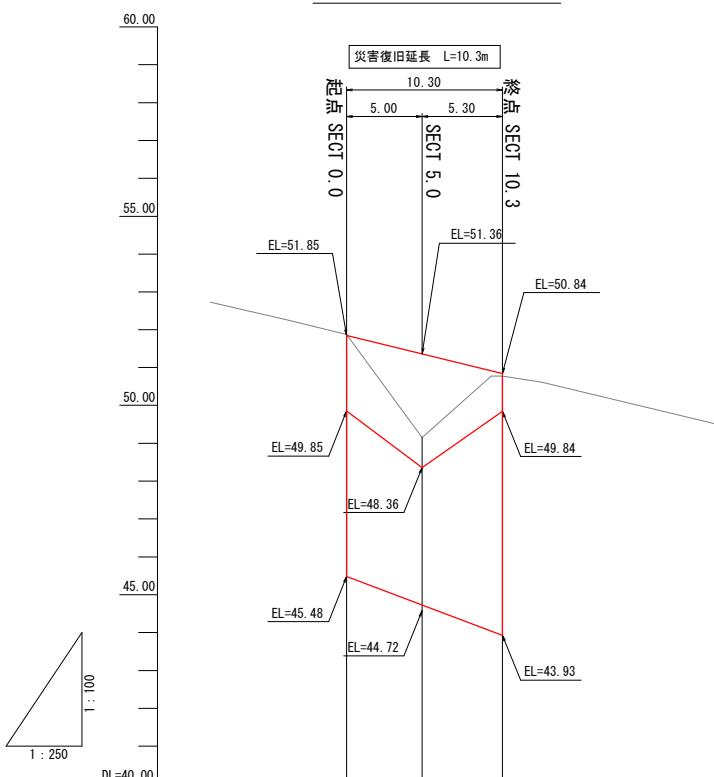
横断図 縮尺=1:100

縮尺=1:100

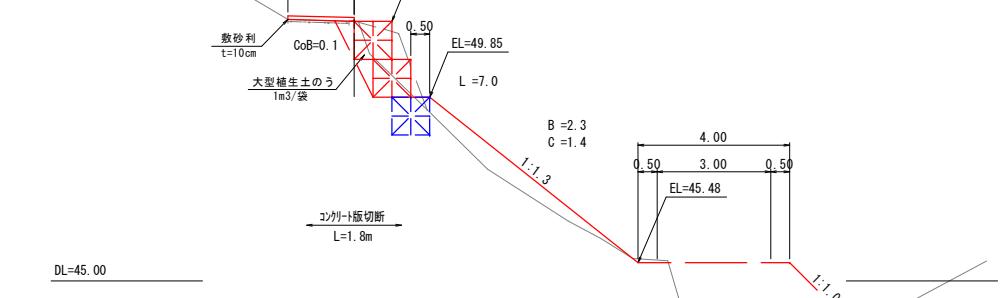
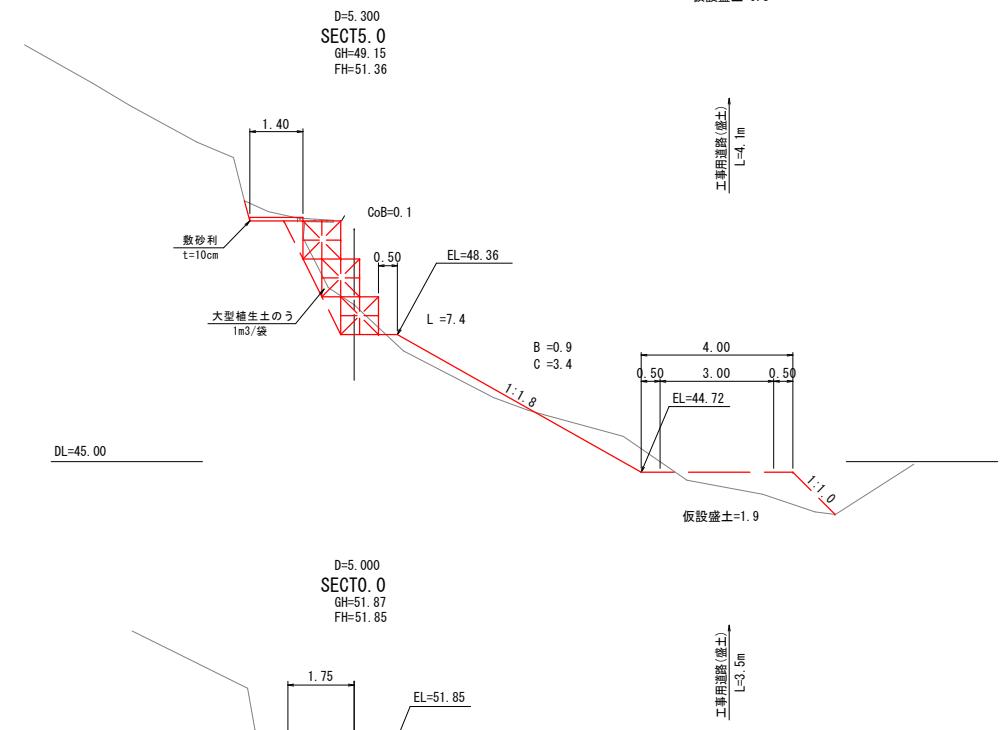


縦断図 縮尺= V=1:100 H=1:250

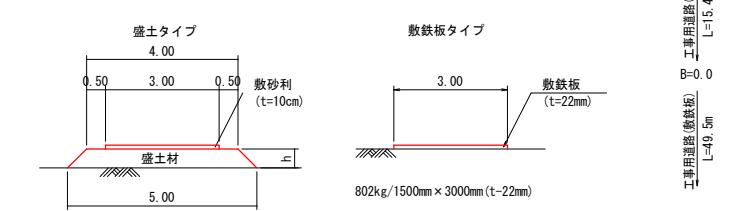
縮尺= H:1:250



	DL=40.00		
勾配		51.85 i=9.81% L=10.3	50.84
畔画面		51.85	51.36
地盤面		51.87	50.84
追加距離		0.000	5.300
区間距離		0.000	5.300
測定		SEC010.0	SEC015.0



工事用道路



座標一覧		
点名	X座標	Y座標
T_1	-176715.896	71280.291
T_2	-176709.053	71303.149
SECT0.0	-176715.399	71282.053
SECT5.0	-176713.508	71286.682
SECT10.3	-176711.504	71291.588

参考資料

道路災害復旧工事(今井谷里道)

三原市本郷町上北方

- 1 工事費内訳書
- 2 数量計算書

1 工事費内訳書

総括情報表

頁0 -0001

変更回数	0	凡例
適用単価地区	65 三原市(本郷)	Co … コンクリート As … アスファルト
単価適用日	00-07.11.01(0)	DT … ダンプトラック BH … バックホウ
諸経費体系	1 公共(一般)	CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC…ラフテレンクレーン
	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
I C T 補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 0 %	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	03 補正しない	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費				X1000	
道路改良	1	式			Y1E01 レベル1
法面工	1	式			Y1E0115 レベル2
作業土工	1	式			Y1E011503 レベル3
掘削 礫質土	30	m3			Y1E01150301 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	30	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
盛土 発生土	10	m3			Y1E01150302 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK25040004 00 単第0 -0002 表
残土運搬処理工 作業土工	10	m3			Y1E01150302 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)	10	m3			SPK25040002 00 单第0 -0003 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂	10	m3			F0000000004 00
法面工	1	式			Y1E011504 レベル3
張芝工 幅100cm ワラ付	80	m2			Y1E01150418レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	80	m2			SPK25040033 00 单第0 -0004 表
大型植生土のう設置 容量 1 m3	24	袋			Y1E01150419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	24	袋			SHD10003 00 单第0 -0005 表
路面工	1	式			Y1E011505 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路面工 敷砂利 t=10cm	2	m3			Y1E01150501 レベル4
碎石敷均し	2	m3			S5210 00 単第0 -0007 表
構造物撤去工	1	式			Y1E011506 レベル3
コンクリート取壊し工 無筋	1	m3			Y1E01150601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	1	m3			SDT00031 00 単第0 -0008 表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	4	m			SPK25040307 00 単第0 -0009 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	1	m3			SPK25040155 00 単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 無筋	2	t			F0000000003 00

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
仮設道路工	1	式			Y1E011507 レベル3
工事用道路(盛土タイプ) W=4.0m	23	m			Y1E01150701 レベル4
盛土	80	m3			SPK25040004 00 単第0 -0011 表
購入土 土砂	100	m3			F0000000001 00
碎石敷均し	7	m3			S5210 00 単第0 -0007 表
工事用道路(敷鉄板タイプ) t=22mm 1.5m × 3.0m	50	m			Y1E01150701 レベル4
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間10日	33	枚			S1050029 00 単第0 -0012 表
敷鉄板設置	149	m2			S1050041 00 単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
敷鉄板撤去	149	m2		S1050043 00	単第0 -0015 表
残土運搬処理工 仮設道路	90	m3		Y1E01150801 レベル4	
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)	90	m3		SPK25040002 00	単第0 -0003 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる				#0041	
受入費 土砂	90	m3		F0000000004 00	
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費				Z0004	
運搬費	1	式		YZZ04 レベル2	
運搬費	1	式		YZZ04001 レベル3	

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 5.6km 製品長 12m以内	1	式		S1000007 00	単第0 -0016 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...

本工事費 内訳表

頁0 -0008

施工単価表

頁0 -0009

掘削

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

標準

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

SPK25040001

単第0 -0001 表

1

m3

当り

標準単価 :

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0010

路体(築堤)盛土

施工幅員2.5m未満

機械構成比: 0.66%

労務構成比: 99.11%

SPK25040004

単第0 -0002 表

1

m3

当り

材料構成比: 0.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,722.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0011

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) SPK25040002
 機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 距離5.5km以下(4.5km超)
 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1 m3 当り
 標準単価: 3,654.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0012

人工張芝

張芝 幅100cm ワラ付

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 63.35% 材料構成比: 36.65% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1 m2 当り

標準単価: 761.95000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	36.65%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

頁0 -0013

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0005 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
大型植生土のう 容量1m3	10.000	枚			
購入土 土砂	10.000	m3			ほぐした土量
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0006 表
諸雑費	1	%			#09
* * * 合計 * * *	10	袋			
* * * 単位当たり * * *	1	袋			
A=6 大型土のう(各種) C=2 【F】大型土のう(袋)			B=2 土砂の計上あり D=1 【F】土砂(m3)		

施工單価表

頁0 -0014

機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊 山積0.45m³ 後方超小型旋回型

S9035

单第0 -0006 表

1

日 当り

施工單価表

頁0 -0015

碎石敷均し

S5210

单第0 -0007 表

10 m3 当り

施工單価表

頁0 -0016

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

单第0 -0008 表

1 m3 当り

施工単価表

頁0 -0017

舗装版切断

コンクリート舗装版

機械構成比: 13.11% 労務構成比: 50.94%

SPK25040307

コンクリート舗装版厚15cm以下

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1

m

当り

標準単価:

1,264.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	8.92%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工單価表

頁0 -0018

舗装版切断

コンクリート舗装版

機械構成比： 13.11% 勞務構成比：

SPK25040307

コンクリート舗装版厚15cm以下

50.94% 材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

单第0 -0009 表

7

当り

1,264.8000

施工単価表

頁0 -0019

殻運搬

Co(無筋)構造物とりこわし

機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

材料構成比: 14.41%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0010 表

1

m3

当り

標準単価:

2,106.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

頁0 -0020

盛土

SPK25040004

单第0 -0011 表

1 m3 当り

機械構成比: 15.30% 労務構成比: 76.16% 材料構成比: 8.54% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 857.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m ³ (平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工單価表

頁0 -0021

敷鉄板賃料

22×1524×3048, 802kg/枚

S1050029

賃貸期間10日

单第0 -0012 表

1

枚 当り

施工單価表

頁0 -0022

敷設鐵板

S1050041

单第0 -0013 表

100 m2 当り

施工單価表

頁0 -0023

機-28_バックホウ運転(賃料)

S9035

单第0 -0014 表

1 日 当り

施工單価表

頁0 -0024

敷鉄板撤去

S1050043

单第0 -0015 表

100 m2 当り

施工單価表

頁0 -0025

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬

S1000007

運搬距離 5.6km

製品長 12m以内

单第0 -0016 表

式 当り

施工單価表

頁0 -0026

基本運賃

運搬距離 5.6km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 27t

单第0 -0017 表

1

式 当り

施工單価表

頁0 -0027

積込み, 取卸しに要する費用

S1000009

单第0 -0018 表

1

式 当り

2 数量計算書

数 量 總 括 表

今井谷里道

土量配分表

	工種	地山	締固	ルーズ	計算式
【作業土工】	掘削	25.0			
	盛土		12.0		
	処分	11.7			25-(12/0.9)

※残土処分合計 11.7

	工種	地山	締固	ルーズ	計算式
【仮設道路】	盛土		75.1		
	購入土			100.1	75.1/0.9*1.2
	処分	83.4			75.1/0.9
	敷砂利	6.9			
	処分	6.9			

※残土処分合計 90.3 83.4+6.9

計 第 1-1 表 土工

數量集計表

計 第 1-2 表 土工 計 算 書

計 第 1-3 表 土工 計 算 書

計 第 2-1 表 法面工

數量集計表

計 第 2-2 表 法面工 計 算 書

計 第 3-1 表 路面工 数量集計表

計 第 3-2 表 路面工 計 算 書

計 第 4-1 表 舗裝版撤去工

數量集計表

計 第 4-2 表 舗裝版撤去工 計 算 書

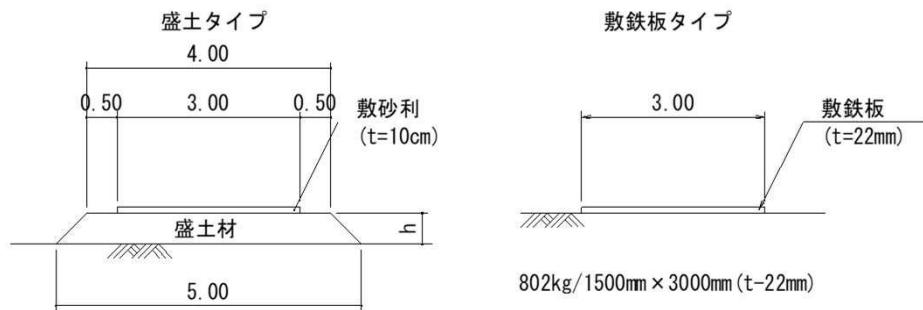
計 第 6-1 表 仮設工

數量集計表

名称及び測点	仮設道路 盛土タイプ		仮設道路 敷鉄板タイプ						
	盛土	敷砂利	1500×3000 (mm)	敷重量					
		t=10cm	t=22mm						
単位	m3	m3	枚	t					
仮設	75.1	6.9	33	26.5					
計	75.1	6.9	33	26.5					

計 第 6-2 表 土工 計 算 書

**仮設工
(工事用道路) 数量計算**



數量計算

【位置図】



出典元：国土地理院